

第1回 PC ワンズ 真・俺フル グランプリ

エントリーPC 一覧 (Cグループ)

俺フル 募集期間:~2013年5月31日

グランプリ投票期間:2013年6月3日~6月30日

これまでの俺フルご応募のPCからグランプリを決めちゃおう!
投票の参加は自由です.

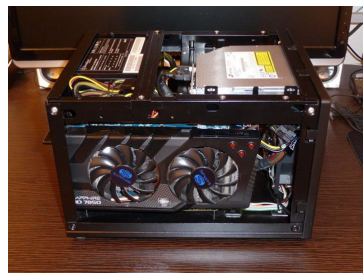
投票方法

- メルマガに記載の投票フォームよりメール投票
(重複投票は無効となります.)
- フォームページに記載の投票フォームよりメール投票
(重複投票は無効となります.)

【真・俺フル！】RAID 様のフルカスタマイズ PC



(変更前)→(変更後)



(変更前)→(変更後)



◆PC 構成(スペック)

CPU : intel Core i7-3770S BOX

CPUCooler : PROLIMA TECH Samuel 17(サミュエル 17)

CoolerFAN : ENERMAX UCTB12P (T.B SILENCE)

M/B : ASRock Z77E-ITX 正規代理店品

メモリ : CFD 販売 W3U1600F-4G (4GB*8)

グラフィックボード : Sapphire 11200-00-20G/SAHD785-2GD5R001 HD7850 2G GDDR5

SSD : Intel SSDSC2CT120A3K5

HDD : Seagate ST2000DM001(2TB、7200rpm、64MB、SATA 6G)

光学ドライブ : Panasonic UJ-240 バルク

ケース : SilverStone SST-SG07B SST-G11303260 付 (USB3.0 ケーブル付)

電源 : ケース付属 600W 電源

OS : Windows 7 Home Premium 64bit Service Pack1 DSP 版

◆購入動機

今まで AMD 製 CPU ばかりで、PC を組んでばかりなので、Ivy Bridge 発売を機に一式 Intel で組んでみました。

大き過ぎず、小さ過ぎず適度な大きさで必要な物がすべて入るようにしました。

◆俺チエキ(自身で手を入れた箇所)

HD7850 だと、ケースに対してグラフィックボードが小さい為、SST-SG07B から手持ちの SST-SG05B-B に一式換装。

電源と CPU クーラーとのクリアランス確保の為に、CPU クーラーの FAN を手持ちの BIG SHURIKEN 2(大手裏剣 2)の付属 FAN のみ PROLIMA TECH Samuel 17 へ取り付け。

※2012年12月26日(追加・変更分)

CPU クーラーを、THERMALRIGHT AXP-100 へ換装。(ワンズ様にて購入)

メモリを、Team Group TED316G1600C11DC(8G×2)へ換装。(ワンズ様にて購入)

無線 LAN カードを、ASRock Z77E-ITX 付属品から Intel Centrino Advanced-N 6235(6235ANHMW)へ換装。(手持ちの品)

無線 LAN アンテナを、ASRock Z77E-ITX 付属品から 変換名人 無線 LAN 対応 SMA アンテナ ×2 個へ換装。(手持ちの品)

ケーブル類 ainex SATR-3107BK 70cm ×2 へ換装。(手持ちの品)

スリム SATA ドライブ→SATA 変換アダプターを取り付け。(手持ちの品)

◆俺コメ(こだわり点や自慢コメント)

小さくても、ある程度、何でもこなせる様に構成を考えて製作しました。

エクスペリエンスインデックスは、

プロセッサ:7.7

メモリ(RAM):7.8

グラフィックス:7.9

ゲーム用グラフィックス:7.9

プライマリハードディスク:7.9 と

まずまずの結果が出ました。

特に BIOS の設定等は変更せずに、そのまま利用しています。

(起動ドライブの順番のみ変更していますが。)

第1回 PC ワンズ真・俺フルグランプリ

OS・パーツ付属ドライバをインストールしています。

CPUクーラーのファンは、PWM対応のFANで出来るだけ安くでENERMAX UCTB12Pを選択したのですが、思いのほか格好良く気に入っています。

◆気付いた点

主にマザーボードについてですが、マザーボードの裏面のチップ実装が多く、バックプレートを利用するCPUクーラーには要注意です。CPUクーラーは、PROLIMA TECH Samuel 17にしましたが、マザーボードもこれに合わせて設計しているのかと思うくらいに、ぴったり合わせれます。

HDAudioラインもクーラー取り付け後でも、問題無く挿入する事が出来ます。

8Pinの12Vラインは、延長ケーブルを用いて先に挿すか、先に挿してから、頑張っでクーラーを取り付けないと後から取り付け出来ません。

メモリは、CFD販売 W3U1600F-4Gを使用しましたが、BIOSの設定を何も変更せずに利用すると、1333で動作してしまいます。

エクスペリエンスインデックスはメモリは7.7になりました。

別途手持ちで持っている、Team Group TED38192M1600C11DC-ASは、何も設定しない状態でも、1600で認識動作しました。

SST-G11303260 フロントパネル用USB 3.0ケーブルキットは、USB 3.0ケーブルがかなり太く取り回しが大変です。

今回は、手持ちのパーツがUSB3.0をそこまで必要としていない為、USB2.0のケース付属のケーブルキットに戻しました。

今後も色々取り回しを変更して、もう少しすっきり綺麗に纏め、冷却関係も見直したいと思っています。

◆気付いた点等 2012年12月26日(追加・変更分)

主にマザーボードについてですが、マザーボードの裏面のチップ実装が多く、バックプレートを利用するCPUクーラーには要注意です。

AXP-100の取り付けは、説明書にはバックプレートを使って取り付けと記載がありますが

バックプレートを利用すると、裏面のmSATAコネクタにバックプレートが若干ですが干渉してしまうので

バックプレートは使わずに、取り付けを行ってみました。

CPUクーラーのFANは付属品のFANを利用しましたが、

若干音が気になりますが、Samuel17を使用時よりはCoreTemp読みでは温度も低く

AXP-100に、12cmの25mm厚FANを取り付ければ、更なる冷却効果も期待出来ると思います。

8Pinの12VラインもHDAudioラインもクーラー取り付け後でも、問題無く挿入する事が出来ます。

Mini-ITX環境下であれば、Samuel17かAXP-100が定番になるのでは無いかと思います。

【真・俺フル！】たらちゃん PHOENIX 様のフルカスタマイズ PC【2012/9/1 追加更新】



◆PC 名

PHOENIX

◆PC 構成(スペック)

Core i7 3930K (3.20GHz/ターボブースト時 3.80GHz/6-core 12-thread/L2256KBx6/L3 12MB/TDP130W) BOX CWCH100

X79 Extreme9 正規代理店品

SWITCH 810-WT

CMPSU-1050HXJ

F3-12800CL10Q-32GBZL

WD20EARX

BDR-207MBK 国内正規流通品

GW GTX680 2GBD5 PHANTOM

Windows 7 Ultimate 64bit Service Pack1 DSP 版

VTX4-25SAT3-128G

KHX-FAN-B

◆俺チェック(自身で手を入れた箇所)

メモリーファンを取り付けに金具を加工した点。

標準でついてくる 140mm ファン 2 個は全面的な吸気用に一個、ケース内の風向変更用についている専用ステーに一個取り付けして背面排気用と底面吸気用に ZAWARD の ZFL14025H-3C を 2 個増設しました。

【↓↓↓↓↓2012/9/1 追加更新分↓↓↓↓↓】

パイオニア BDXL 対応 SATA 内蔵 BD/DVD/CD ライター クリアホワイト(つやあり)

BDR-S07J-W(一枚目の写真にしかないがホワイトで揃えてみました)

[親和産業] GF-1425PWM20AO(フロントの吸気に2個追加)

[サムソン(サムソン)/SAMSUNG] SAMSUNG 830 256GB(ゲームの起動用に)一機追加

[サイズ/Scythe] 隼 120 (SY1225HB12SH)

[Corsair] CWCH100 のケース側吸気用に2機交換しました

(SWITCH 810-W の天井部分の排気側は[親和産業]GF-1425PWM20AO が2機なので冷却はこれで安心)

そんな感じでひと段落ですがCDドライブ VTX4-25SAT3-256G にしておけばよかったかな〜って少し反省(◎皿◎)ナンDEST!!

そうそう今キャンペーン特価だし(^_^A アセアセ...

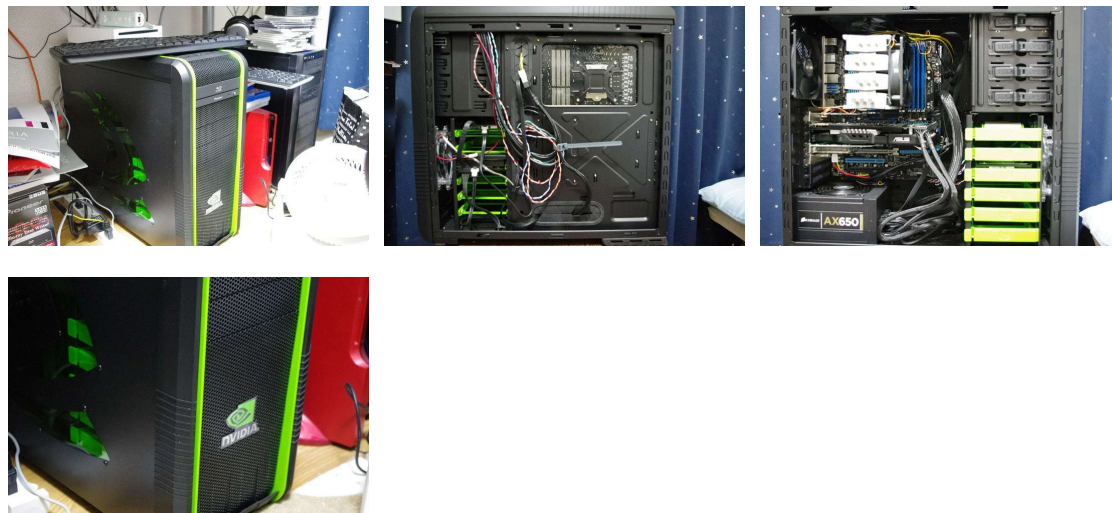
【↑↑↑↑↑更新分ここまで↑↑↑↑↑】

◆俺コメ(こだわり点や自慢コメント)

ゲーム用途に使用しようと思っているのと、(3770K で充分だけど 3930K にしたのは自己満足です)マザーボードもサウンドカード付きの X79 Extreme9 にしました。

X79 Extreme6GB でも良かったのですが。(これも自己満です)

【真・俺フル！】山陰様のフルカスタマイズ PC



◆PC 名

HANDMAID-PC2

◆PC 構成(スペック)

CPU:Core i5-3550

クーラー:MUGEN3 リビジョン B

メモリ:CML16GX3M4A1600C9

マザーボード:P8Z68 DELUXE/GEN3

ケース:CM690IIPlusNvidiaEditionRev2

電源:CMPSU-AX650

HDD:WD20EARX

SSD:SSDSA2CW120G3K5

光学ドライブ:BDR-S06J-KR

グラフィックボード:ENGTX560 Ti DCII TOP/2DI/1GD5

拡張ボード:SD-PEU3E-2E (Due・Sport)

キャプチャボード:PT2

キャプチャボード:DC-HC1

延長ケーブル:PX-004A

◆俺チエキ(自身で手を入れた箇所)

何故かバックパネルが上手くハマらなかったりスペーサーとネジ穴が合わなかったりして組立に苦労した。

USB 拡張ボードの電源がボードに対して垂直になっている為、実質 2 スロット占有だったせいでスロットに悩む。

電源の向きのせいでケーブル長が足りず、やむなく延長ケーブル追加

◆俺コメ(こだわり点や自慢コメント)

サイドがアクリルな為内部の LED が見え、エラー等が判るようになっています。

SRT を試したかった為 C・D ドライブ共に HDD を使い、キャッシュに SSD を利用。

SSD は最新チップがあまり評判良くなかった為敢えて SATA3G の 320 シリーズにしました。

最初はセレロンでやろうとしていたが後に core i3 以上じゃないと出来ないことが判明したので ivy 発売と共に i5-3550 に。

電源は上面吸気にしてエアフロー対策。



【真・俺フル！】のぶた様のフルカスタマイズ PC



◆PC名

NOBCOM

外部ディスク(名前なし)

NOBCOM-HyperV

◆PC構成(スペック)

昔からあこがれていたクライアントサーバ環境がここに現実のものとなり手元にやってきました。
ので、ご披露したいと思います。(構成から3年程度かな？具体的には覚えていませんが・・・)

●クライアント:NOBCOM(写真左)

マザーボード : SABERTOOTH Z77

CPU : i7-3770K@4.00GHz

CPUクーラー : BXRTS2011LC(インテル純正水冷クーラー)

メモリー : G.Skill F3-12800CL10Q-32GBXL(32GB)

メモリークーラー : G.Skill FTB-3500C5-D

ケース : 1's BEYOND

電源 : ENERMAX MODU87+シリーズ電源(600~700W:容量失念/80PLUS-GOLD 電源)

グラフィックカード: CPU 内蔵/MSI N460GTX Cyclone 1GD5/OC(Virtu 制御)

HDD : なし(iSCSI-boot from NOBCOM-HyperV)

光学ドライブ : PIONEER BDR-206M x 2台

PLEXTOR PREMIUM2 by SATAtoIDE 変換経由

拡張カード類 : PT3 x 3枚

INTEL PRO/1000PT Server Adapter iSCSI 用

●サーバ:NOBCOM-HyperV(写真右)

マザーボード : SABERTOOTH X79

CPU : i7-3930K@4.00GHz

CPUクーラー : BXRTS2011LC(インテル純正水冷クーラー)

メモリー : G.Skill F3-12800CL10Q2-64GBZL(64GB)

メモリークーラー : G.Skill FTB-3500C5-D x 2台

ケース : ZALMAN GS100SE

電源 : ENERMAX EPM750AWT(750W80PLUS-PLATINUM 電源)

グラフィックカード: ELSA GLADIAC GTS 450 SP

HDD/SSD : Crucial M4-CT256M4SSD2 256GBx8 台(RAID6)

Hitachi HDS5C3030ALA630 3TBx6 台(RAID5)

光学ドライブ : PIONEER BDR-203

拡張カード類 : areca ARC-1882-xi16(キャッシュ 4GB 増強)

INTEL PRO/1000PT Server Adapter iSCSI 用

●外部ディスク装置(写真 真ん中)

ケース : 創朋 SO-8131BN

電源 : SCYTHE ENERGIA-450(450W80PLUS-GOLD 電源)

SAS-EXPANDER : Intel RES2SV240 24-port SAS2 Expander

接続ドライブ : PIONEER BDR-206D x 4台 →NOBCOM へ接続

SEAGATE ST2000DL003-9VT166 2TBx12 台(RAID6)

→NOBCOM-HyperV へ接続

◆俺チェキ(自身で手を入れた箇所)

なんといっても、外付けディスク装置をいかに接続するか！

友達とのVPN接続でファイルサーバを兼ねている関係上、ある程度のディスク容量はやむなし、ディスクが増える一方・・・トホホ・・・
とりあえず、手元にあったSEAGATE製HDD(当時10台程度)をRAID構成にし、サーバの設置計画を始めました。

まず、デュプリケーターケースの手配と、リムーバブルケースの購入。

第1回 PC ワンズ真・俺フルグランプリ

多数のディスクを接続する必要があるため、SATA-PortMultiPlier か、SAS-Expander のどちらにするか迷いましたが、SATA-PortMultiPlier では、300MB/S の製品しかない中、SAS-Expander では、1本あたり 600MB/S の4本束ねた製品があることを知り、SAS-Expander の使用を決定しました。
ほかにも、いろいろとこだわった結果、写真にあるようなモンスターマシンが完成となり、同時に多額の投資となってしまいました。

◆俺コメ(こだわり点や自慢コメント)

まず、サーバ(NOBCOM-HyperV 側)は、仮想OSもさくさく動かせるよう、ランダムアクセスに強いSSDと、大容量のHDDを適度な比率(!?)で配合。

また、RAIDカードのキャッシュを増量することで、大幅なパフォーマンスアップも達成!

その気になれば、10台の仮想OSを1分もかからずに起動可能(かもしれない)です。

当然、それだけの仮想OSを動かすための基盤も必要ということで、メモリーはマックスの64GB!!! やっちゃいました。ほんとやっちゃいました。

OSを入れてびっくりしたのが、2008サーバのスタンダードって、32GBまでしか認識しないんですね。

TechNet でエンタープライズのシリアルをいただきました。

用途は、①知的好奇心の探求と、②ファイルサーバと、③ボランティア(BOINC)です。

次に、クライアント(NOBCOM 側)については、サーバの有り余るディスク領域を活用して、iSCSI-BOOT ができないか、実験をしたくなってしまう、Intel の LAN カードを購入。

忘れもしません。1's サポートの人から、「3000 円のカードは、LAST1枚やねえ。」と、素っ気ない返事。統一する必要は、全くなかったのですが、やっぱり、揃えときたいじゃないですか。

1ランク上の1万円するカードを2枚お買い上げ。おかげさまで、ノントラブルですわ。(LANカードについては。。。)

あと、なにげに、PT3が3枚刺さっているのは、TV録画マシンにしたいなあと、がんばって購入した戦利品です。

現在地道に録画環境を構築中です。

用途は、①なんでもこなせるオールラウンダーと、②特に録画サーバ機能の強化と、③ボランティア(BOINC)です。(あれ??)

【おまけ】

エクスペリエンスインデックスの結果

- ・プロセッサ :7.8
- ・メモリー :7.8
- ・グラフィック :6.6
- ・ゲーム用グラフィック:6.6
- ・プライマリディスク :6.9

◆最後に、私のこだわり

- ・電源は、80PLUSのGOLD以上を買う!
- ・メモリーは、コオセオなんて買わずに、G.Skill1択!
- ・ディスクは消耗品。かならず、RAID5か6で。(SSDさん、無駄な書き込みを増やしてごめんなさい!)
- ・すべてのディスクは、リムーバブル化実施!
- ・キャッシュが大きいと、停電時に恐怖! RAID用バッテリーで損失を予防!

【真・俺フル！】匿名希望様のフルカスタマイズ PC



◆PC 構成(スペック)

CPU: Intel Core i5 2500K

クーラー: i5 リテールファン

メモリ: PSD38G1333KH

マザーボード: ASRock Z68 Extreme3 Gen3

ケース: ZALMAN Z9-Plus

電源: 恵安 BULL-MAX 600W

HDD: Seagate ST500DM002

グラフィックボード: GIGABYTE GV-R685OC-1G

予算に余裕が無かったため、最終的には以前使用していた PC 由来の以下パーツを含む:

光学ドライブ: AD-7200S-0B

HDD2: Seagate ST3500418AS

HDD3: Sumsung HD321KJ

◆俺チエキ(自身で手を入れた箇所)

初自作マシンなのでどこまで手を入れる/抜くべきか分からず、常に神経を尖らせながら慎重に組み合わせた。

特に CPU の取り付けには静電気の恐怖感に耐えられず、思わず全裸で作業してしまった。

配線にも気を使ったつもりだが、あまり綺麗な仕上がりににはならなかった。

商品の到着から完成まで約 7 時間もの時間をかけ、

冷房の効いた部屋にも関わらず溢れ出る汗で逃した水分を補給するため、

何度も途中休憩を挟みながらの組み立てとなった。

ケース付属の温度計は CPU ファン付近のケース内温度を計測するようにセッティングした。

◆俺コメ(こだわり点や自慢コメント)

なるべくスタンダードでシンプル&安価な構成がコンセプト。

趣味で 3DCG アート製作、3D ゲームをやるため CPU とグラフィック性能には気を使った。

初めてだが全ての作業がスムーズに行き、何のトラブルも無く一発で起動できたのが自慢。

GPU の Radeon HD6850 は以前使用していた HD4850 と比べ非常に大きなパフォーマンスの向上を実感し大変満足。

Z9-Plus のサイドパネルについてファンの青色 LED 光が夜中に怪しく部屋を照らすのもカッコいいと思う。

【真・俺フル！】Miyashiro 様のフルカスタマイズ PC



◆PC 名

しんくせんたー3570

◆PC 構成(スペック)

CPU: i5 3570(3.4Ghz)定格

RAM:W3U1600HQ 8GB

M/B:Z77A-GD65(MSI)

HDD:WD WD Caviar Blue 1TB

OS:Windows7 Pro 64Bit

ケース:SST-RL01B-W

以下まだ使えたので以前使用していたパーツを組み込みました。

GPU:XFx R7850CFx

クーラー:Killer Whale

電源: SilverStone 1000W

◆俺チエキ(自身で手を入れた箇所)

自作パソコン2台目でワンズさんで一式揃えたため応募してみました。
今回自分が手を入れた場所ですが、電源は気に入っていたので前にワンズさんで購入して使っていたものを古いパソコンより移動しました。
プラグイン式は無駄なコードが省けるため綺麗に見せることができますし絡まることなくあとあとメンテナンスもしやすいですね。
グラフィックカードですが先ほどと同じく前のパソコンより移動しました。

あまり見かけないと言われている CFx です。
このグラフィックカードはわりと横幅が長く少し組み立てに手間が掛かりました。
無理やりやると壊す元になりますので特に慎重に組み立てました。
最終的に OS インストールも含め3時間半程度掛かりました。
現在は何も問題もなく動いており非常に満足しております。

◆俺コメ(こだわり点や自慢コメント)

私はパソコンでゲームをしたりマルチモニターでワードなどの作業を効率よくしたいため予算内で収まるようになるべくいい物を使い今後拡張しやすいよう GPU を2枚にしてモニターを増やせるようにしました。
現在、モニターは2枚しかありませんが今後増やしていく予定です。
特に私が自慢できるのはケースです。
これは友人にオススメしてもらったものの中からワンズさんで選びました。
わりとケースの中では安いものですがなかなか作りもしっかりしており片方のサイドパネルには中が見えるよう透明のパネルになっていてしっかり楽しめるようになっております。
写真では傷つけたくないのでまだ保護シールがついていますが(笑)

【真・俺フル！】kaji 様のフルカスタマイズ PC



◆PC 構成(スペック)

CPU:i5-3570K

RAM:W3U1600HQ 4GB

M/B:P8B75-M

SSD:ASP900S3-128GM-C

HDD:OSO3224

OS:Windows7 Home 64Bit

ケース:Z9-PLUS

OPD:AD-7280S/0B

電源:SPGRN-600

◆俺チエキ(自身で手を入れた箇所)

わんずチャンネルの、Z9 を組み立てる回の動画を参考に、綺麗な裏配線を目指し、頑張って組み上げたのですが…

↓↓↓下に続く↓↓↓

◆俺コメ(こだわり点や自慢コメント)

PC の組み上げ、OS インストールも特に問題なく、普通に PC の使用ができていたのですが、購入して1週間後にいきなり電源が入らなくなる自体に。

TUNE さんに相談させていただいたところ、初期保障期間内とのことで、全て無料で調査・修理していただくことに。

結局電源の初期不良のようで交換していただいたのですが、同時に PC 内の配線も非常に綺麗に直していただいております。

配送料、修理も無料で行っていただき、しかも配線まで綺麗にしてください…とても嬉しく、それから汚い配線を直してくださった店員さんに大変申し訳なかったです。

お礼の意味もこめて、応募させていただきました。

【真・俺フル！】しえる様のフルカスタマイズ PC



◆PC 名

7 代目 HIGH-TECK 下津

◆PC 構成(スペック)

【CPU】AMD FX-8350

【CPU クーラー】SCYTHE KABUTO SCKBT-1000

【M/B】ASUS SABERTOOTH 990FX

【ケース】ZALMAN Z9U3

【電源】SCYTHE GOURIK14-700

【メモリ】CMZ16GX3M2A1600C10 x4(32GB)

【ビデオカード】N660GTX-Ti Twin Frozr IV PE OC

【カードリーダー】SCKMRDJR

【SSD】PLEXTOR PX-256M5S

【SSD】PLEXTOR PX-256M5S

【HDD】Westan DigitalWD30EZRX

【HDD】Westan DigitalWD30EZRX

【HDD】Westan DigitalWD30EZRX

【HDD】Maxtor MaXLine Pro 500

【HDD】Maxtor MaXLine Pro 500

【光学式ドライブ】BR3D-12FBS-BK

【ドライブケース】CV-MRA750U

【OS】Windows 8 Pro 64bit 秋葉原リミテッドエディション

◆俺チェック(自身で手を入れた箇所)

フロントパネルについてあるトグルスイッチ。

HDDx3 と MAXTOR RAID をこのスイッチで切り替えできるようにした。

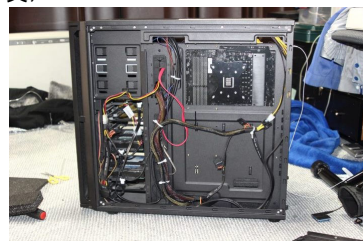
SSD の切り替えで開発用 PC と汎用 PC の切り替えを行い

スイッチに応じてストレージも選択できるようになった。

【真・俺フル！】霧龍様のフルカスタマイズ PC



(更新前写真)→(更新後写真)



(更新前写真)→(更新後写真)

◆PC名

初！新品だらけの1155。～熱いけどしっかり冷やそう～

◆PC構成(スペック)

カッコ内は以前の物

CPU INTEL Core i7 3770K 殻割&リキプロ化済 (ワンズで購入)

MB ASUS MAXIMUS V FORMULA (ワンズで購入)

メモリ G.Skill DDR3-1866 1.5V 4G×2 (ワンズで購入)

GPU ASUS GTX670 DC2 2GD5 (GTX560TI DC2 TOP 2DI 1GD5 eco ワンズで購入)

SSD INTEL 330series 120G (ワンズで購入)

HDD WD10EALX×1

ED20EZR×1

(WD3000JD×2)

電源 owltec AURM PRO series AU-1000PRO

CPUクーラー Thermalright Silver Arrow SB-E&隼140PWM×2

(Scythe 峰2&隼140PWM×2)

ケース Antec P280

◆俺チエキ(自身で手を入れた箇所)

裏側に配線を極力隠してみた

配線も極力水平垂直を意識してみた

CPUは発熱に痺れを切らして二日目で殻割りしてしまいました

今はリキプロが入ってます

<更新分>

i7-3770Kの「K」を楽しむためにCPUクーラーを巨大化

入るかどうかがギリギリのこの巨大な Silver Arrow SB-E をチョイスし以前は厳しかった5GHzの動作も何とかクリアw

現在は4.6GHzで常用してます

◆俺コメ(コンセプトや自慢コメント)

Core2Duo から三代目超えの構成で戸惑うこともあったけど、静かに速くを意識して組んだハイエンドPC。

低負荷時はHDDの音が聞こえるくらい静か

動画とか画像の変換は比べ物にならないくらい早くなりましたね

MBはR. O. Gシリーズなので勿論OCもします！

グラボは予定に無かったのですが eco ワンズでいいものがあり、悩んだ挙句購入しました

グラボ購入の際にはツネさんと結構な長話で盛り上がり楽しかったです

<更新分>

MBのVRMが水冷対応なので水冷化してみたいのが本音

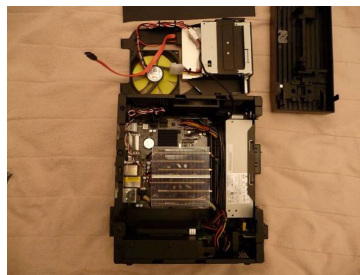
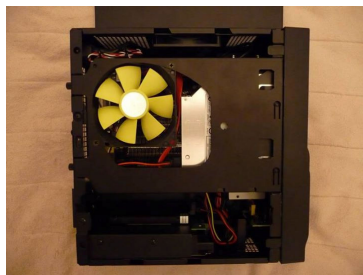
でも水冷はメンテがめんどくさそうなので手が出せないのが現実(涙

560Tiから乗り換えたので性能的にもドカン！と跳ね上がりましたが、560Tiに換える前はHD5670だったのでそれに比べると感動は大きくなかったです

これで当初の目標だった構成を達成できたのでこれ以上のものは求めていません！

後は余裕があれば水冷化してみたいな・・・くらいです

【真・俺フル！】RAID 様のフルカスタマイズ PC



◆PC 名

某ゲーム機のような見た目の…

◆PC 構成(スペック)

CPU :Intel Core i5-3475S バルク

M/B :ASRock H77M-ITX

メモリ :A-DATA AD3U1600C4G11-2

HDD :Seagate ST2000DM001(2TB、7200rpm、64MB、SATA 6G)

光学ドライブ :Pioneer BDR-TD04F バルク

カードリーダー :Owitech FA507(B)/BOX

ケース :SilverStone SST-SG05B-B USB3.0 (ブラック)

OS :Windows 7 Home Premium 64bit Service Pack1 DSP 版

◆俺チエキ(自身で手を入れた箇所)

以前にワンズさんにて Windows7 を購入した際に Windows7 を買うと SSD がもらえるぜ〜ワイルドだろ〜キャンペーン！！で頂いた、Silicon Power SP060GBSSDV30S25 SSD に OS をインストールしてみました。

ケースは、IN WIN Wavy II IW-BMR651 をワンズさんにて注文したのですが、メーカー生産終了に伴い完売になったため、商品のご用意は出来なくなりました。と連絡があった為、SST-SG05B-B USB3.0 (ブラック)を注文後 近所のパーツショップにて、販売してあった Wavy II IW-BMR651 を購入して、一式換装実施しました。

CPU クーラーは、ケースに合わせて手持ちの KOZUT「小槌」SCKZT-1000 を利用しました。

◆俺コメ(コンセプトや自慢コメント)

Core i5-3475S の内蔵 GPU HD Graphics 4000 を利用して、BD 再生もストレスなく行え、TDP65W の比較的省電力・低発熱で利用出来る様に構成を考えてみました。

エクスペリエンスインデックスは、

プロセッサ:7.5

メモリ(RAM):7.8

グラフィックス:6.5

ゲーム用グラフィックス:6.5

プライマリハードディスク:7.9 と

少しリビングで使うには十分な結果が出ました。

◆購入動機

リビング用の動画・BD 再生とちょっとした用途に使いたい為に、省スペースでなるべく低予算で考えられる構成で PC を組んでみました。

◆気付いた点

SST-SG05B-B USB3.0 を利用する際には、何も気にしないで良かったのですが Wavy II IW-BMR651 を利用する際には、フロントパネルの USB2.0 が 2 個必要で、カードリーダーで 1 つ利用する為 マザーボード側に、3 個以上ヘッダーピンが必要になります。

フロントパネルの USB2.0 とカードリーダーを使い切るには、2 x USB 2.0 ポート (4 USB 2.0 ポート対応)の製品になってしまいます。

コストを考えて、H77M-ITX にしたのですが USB 周りの事を考えると Z77E-ITX 方が良かったかなあ〜？と思っていますがこの辺りは、また別の方法を考えて改善して行きたいと思っています。

(2013/04/18 更新)【真・俺フル!】鈴菜水菜様のフルカスタマイズ PC



◆PC名

KLEIN(クライン)

・PC構成

念願の Dual Socket 自作 PC〜〜!!(2013/04/18 更新)

【CPU】intel Xeon E5-2687W × 2 (通常 3.1GHz ターボブースト 3.4GHz)

【CPUクーラー】:Cooler Master Hyper 212 EVO × 2

【M/B】ASUS Z9PE-D8 WS

【ケース】BitFenix Shinobi XL

【電源】SILVERSTONE SST-ST1000-P

【メモリ】G.Skill F3-12800CL10Q2-64GBZL (64GB)

【ビデオカード】Club 3D CGNX-X688 (GeForce GTX680 4GB) > ASUS GTXTITAN-6GD5 (GeForce GTX TITAN 6GB)

【SSD】PLEXTOR PX-512M5P (OS1)

【SSD】PLEXTOR Ninja-256 (OS2)

【HDD】Seagate ST2000DM001 (2GB)

【HDD】Seagate ST2000DM001 (2GB)

【HDD】Westan Digital WD30EFRX (3GB)

【HDD】Westan Digital WD30EFRX (3GB)

【HDD】Westan Digital WD30EFRX (3GB)

【HDD】Westan Digital WD30EFRX (3GB)

【HDD】Seagate ST2000DM001 (2GB) × 2(Logitech LHR-IS01BK にて交換)

【光学式ドライブ】Pioneer BDR-S07J-KR

【ドライブケース】Logitech LHR-IS01BK

【アクセサリ】Scythe SCKB-1000BK 鎌平(KAMA BAY)

【OS1】Windows 7 Ultimate 64bit 窓辺ななみ SweetMemory

【OS2】Windows 8 Pro 64bit 秋葉原リミテッドエディション

【液晶モニター】iiyama ProLite T2451MTS-B (フル HD 23.6 型 2 点マルチタッチ液晶)

◆俺チエキ(特に手を入れた箇所)

PCの連続稼働を考えCPUの冷却効率のために5インチベイにサイズの鎌平からダイレクトに風を送るように取り付け一直線に風が後方に流れるようにしてあるところです。

◆俺コメ(コンセプトや自慢コメント)

Adobe Creative Suite 6 Master Collection や他のソフトによる編集を使用目的とした自作PC!!

(2013/04/18 更新)

ビデオカードを Club 3D CGNX-X688 (GeForce GTX680 4GB) から ASUS GTXTITAN-6GD5 (GeForce GTX TITAN 6GB)に交換
現時点での最高峰のVGAの性能はスゴカッタ!! でも価格が高い!!

◆Windows7エクスペリエンスインデックス

プロセッサ: 7.8
メモリ(RAM): 7.9
グラフィックス: 7.9
ゲーム用グラフィックス: 7.9
プライマリハードディスク: 7.9

◆Windows8エクスペリエンスインデックス

プロセッサ: 9.2
メモリ(RAM): 9.2
グラフィックス: 8.1
ゲーム用グラフィックス: 8.1
プライマリハードディスク: 8.1

◆ベンチマーク(Windows7にて計測)

CPU:(通常 3.1GHz ターボブースト 3.4GHz)
GPU:GeForce GTX680 4GB (GPU:1100Mhz MEM:6400Mhz)
GPU:GeForce GTX TITAN 6GB (GPU:1000Mhz MEM:6200Mhz)

◆CINEBENCH 11.5

CPU: 25.32fps (5回計測の平均)

◆MHFベンチ大討伐

GeForce GTX680 4GB 1920×1080 FULL : 26356
GeForce GTX TITAN 6GB 1920×1080 FULL : 35602

◆ファイナルファンタジーXIV 新生エオルゼア ベンチマーク ワールド編

GeForce GTX680 4GB 1920×1080 FULL 最高品質 : 7494
GeForce GTX TITAN 6GB 1920×1080 FULL 最高品質 : 8951

◆バイオハザード6

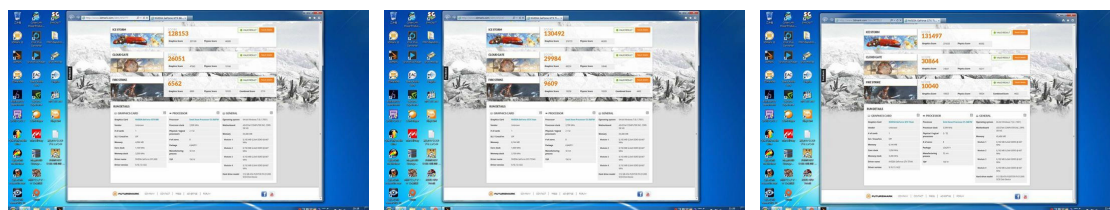
GeForce GTX680 4GB 1920×1080 FULL 設定:高 : 10761
GeForce GTX TITAN 6GB 1920×1080 FULL 設定:高 : 13343

◆PSO2 キャラクタークリエイト体験版 ver.2.0

GeForce GTX680 4GB 1920×1080 FULL 設定 5 : 34975
GeForce GTX TITAN 6GB 1920×1080 FULL 設定 5 : 45598

◆3Dmark

GeForce GTX680 4GB ICE STORM: 128153 CLOUD GATE: 26051 FIRE STRIKE: 6562
GeForce GTX TITAN 6GB ICE STORM: 130492 CLOUD GATE: 29984 FIRE STRIKE: 9609



【真・俺フル！】蛸墨さん様のフルカスタマイズ PC

◆更新前◆



◆更新後◆



◆PC 名

BlueThunder

◆PC 構成:

CPU: INTEL i7-3770k

MEM: CORSAIR CMT8GX3M2A1866C9 X 4 枚 (16Gbyte)

GPU: GIGABYTE GeForce GTX 680 Overclock Edition

MOTHERBOARD: ASUS P8Z77-V

SSD: INTEL 330 180Gbyte

HDD: SEAGATE 2Tbyte + 1Tbyte

PC ケース: HAF X

<更新スペック>

メモリ水枕: EK-RAM Dominator X4 CSQ

CPU 水枕: Bitspower CPU Block Summit EF (Intel) (Acrylic Top Version) Clear

GPU 水枕: EK-FC680 GTX CSQ

クーラント液: THERMNO DHILL プロピレングリコール非毒性型、UV BLUE 約 1.5L 使用

排水バルブ: ポールバルブ、2基、装備

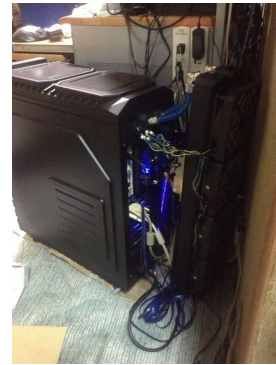
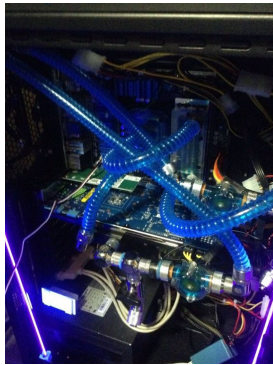
流水インジケータ: ラジエター熱交換後1基、内部冷却後:1基

ポンプ: D5 ポンプ 2 基直列&リザーバタンク型。

◆更新前◆



◆更新後◆



◆俺チェック(特に手を入れた箇所)

メモリ、GPU、グラフィックボード全ての水冷を行うにあたり、クーラント・メンテナンスをやり易いように、バルブ型排水バルブを上層部と下層部の 2 か所に取り付けた。

また、大型のラジエターを外部に取り付ける際、ラジエターマウンタが 140mm ファンサイズラジエターに規格が合わないため、ドリル・リーマー、ピンバイス等で板金を加工して取り付けられるようにした。

<更新>俺チェック

前回応募した水冷構造では、金属のフィッティングや L 字分岐パーツを多く用いた為に、チューブが垂れ下がり、見た目も良くなく、複雑な状態だったので、再レビューを行い、部品の軽減、簡素化を行い、全体的なクーラント液の道のりを縮小しました。

つまり、リヴィジョン 2 という構造になります。

計測したところ、GPU は FF14 ベンチマークを 1 時間回し続けても、43°C でキープされており、十分な冷却性能を維持できている状態まで昇華させてみました。

まだまだ、フルールレスフィッティングを、プッシュインプラグタイプのフィッティングに全て換装してみたいなど、水冷 PC への構想と情熱は山ほど

有りますが、何しろ、プッシュインプラグのチューブは1メートルで2000円もするものですので軍資金を貯めてから、再度リビジョンアップに挑戦したいと思っています。

◆俺コメ(コンセプトや自慢コメント)

水冷 PC 初挑戦だったので、24時間の漏水耐用実験などイロイロ行って、実運用段階までこぎ着けた。
水冷はヤッパリスゲーぜ！。FF14 ベンチマークを30分回した後もGeforce680GTXの最高温度が41度でキープされていた。
ただし、クーラントのメンテナンスが面倒なのが玉に瑕。これなら、夏場のBattleField3やFF14などの重量級ゲームのプレイも安心してできる。

<更新>俺コメ

やはり、水冷は静かで冷える！。
ファンはHDD用冷却ファンとケースサイドにある200mmファン2基のみ。
CPUファンやグラフィックボードのファンが一切取り除かれているので静かなのが素晴らしい！。

メンテナンスにはかなり手がかかります(洗浄に有機酸を使って、ニッケルメッキが剥がれないように洗浄が必要だったり)手がかかるだけ、可愛い！愛しい！。
ゲームプレイ中のラジエーターで熱交換後のクーラント液と、内部を冷却した温水のモニター温度の差を見るのも1つの楽しみになっていたり、水冷にはロマンが詰まっています。
負荷をかければかけるほど、「2°Cも温度差が出るのか！」などモニタリングしたりして楽しんでいますw。
D5ポンプも1基のみのタイプから、2基直列の状態にしましたので、パワー抜群！。
ダイヤル4(5が最大)でも流水インジケータがグルグル回る、回る。

残念なことに、こちらが使用しているマザーボードに合致した水枕が無かったので、マザーボードの発熱部はサイドファンによるケース内部正圧による排熱に頼るしかなかったです・・・残念。
いやあ、水冷PCには男のロマンがあります。

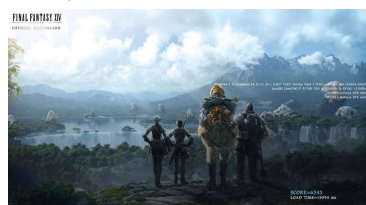
これを読まれて興味を持たれた貴方！。
一度、メモリ・CPU・GPU、可能であればマザーボードのNorthBridgeのチップセット部分の水冷にチャレンジしてみませんか？。
水冷する順番や構造を考えたり、鉄工用ドリルやリーマー、ピンバイスでラジエーターマウンタを工作したりと、
ただ、ドライバーではめ込んでいくPC自作と違った、金属工作などもやることになって、そういう作業も楽しめますよ。



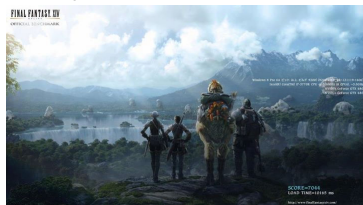
◆俺コメ<リビジョン3>◆

FF14ベンチマークを用いた空冷(CPUクーラーにはGrand鎌Crossを使用)と、水冷化を行った場合の比較ができましたので、情報公開させて頂きます。
空冷時のFF14ベンチマークスコアと水冷時のFF14ベンチマークスコアを見て頂ければ一目瞭然だと思いますが、Geforce680GTXの真の性能が水冷で出せているのがわかります。
多分、グラフィックボードに付属している空冷では、しっかりと熱を放出できない為にベンチマークスコアに限界が出ているのだと思われます。

<空冷>



<水冷>

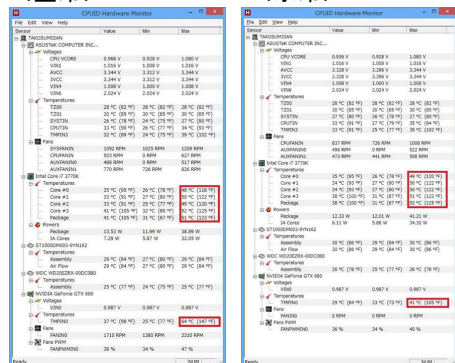


それを証明する画像が、HWMonitorツールを用いた温度情報のキャプチャ画像です。
空冷では、FF14ベンチマークをたった20分のみ可動させただけで、CPUの1つのコアは50度を超えてしまっています。
グラフィックボードのGPUコアに至っては60度を超えてしまう始末。
対して水冷での、FF14ベンチマークは1時間も(実際には1時間20分近く稼働させました)稼働させたにも関わらず、CPUは40度台をキープ。
さらにグラフィックボードのGPUコアも42度が最大値となっております。

第1回 PC ワンズ真・俺フルグランプリ

<空冷>

<水冷>



当然、しっかり発熱部分を吸熱できているので、FF14 ベンチマークスコアは空冷ではどうしても越えられなかった壁、6300 台を大きく上回る、7000 台を叩き出しております。

ちなみに、ベンチマークスコア画像の OS 情報が空冷時は Win7 で水冷時に Win8 となっていますが、空冷-Win8 での組み合わせでも、スコアは結局同じでした。

実際、自分でも驚いています。「おおっ。GPU をしっかり冷やせば真の力を出してくれるのかっ！」といった感じです。今回の水冷構造リビジョン 3 に至ってはさらに配管パーツを減らし、簡素な構造にしてみました。

多分これが最終形態です。

水冷化に納得いく仕事ができましたので、これからはクーラント液を定期的に取り換えることや、配管部分の劣化によるリーク(漏水)が無いかの確認を怠らず、メンテナンスをしっかりとやっていきたいと思えます。

